

校長講話 23

令和5年 10月 23日(月) 運動会にむけて

校長 野尻 史子

おはようございます。

おととい土曜日、赤羽岩淵中学校の合唱コンクールがあり、春に卒業した先輩たちの合唱を聞いてきました。指揮も、ピアノ伴奏も、生徒がしていて、5クラスとも、とてもすてきな歌声でした。がんばって歌っている頼もしい卒業生の様子を見て、その歌声を聞いてうれしくなりました。がんばっている姿を見ていると、見ている人もすがすがしい気持ちになります。それを実感しました。

そしていよいよ 岩淵小も、運動会まであと1週間ですね。

練習を見ると、どの学年も、もうだいぶ練習が進んで、仕上がってきた様子です。

今年の運動会は、応援団、高学年リレーが4年生以上で復活しました。

おうちの方も、できるだけ見に来ていただけるように、先生たちが工夫して入れています。

赤岩中で先生を感じたように、おうちの方、地域のみなさんに、岩淵小のこどもたちの力いっぱいチャレンジする姿、協力してがんばる姿をみていただきましょう。

あとは、みなさんが、運動会当日に、自信をもって取り組むだけです。

そのためには、

本番まで、ちょっと10cm先まで手を伸ばして 指先まで力を入れて踊ってみよう。

ちょっと胸をはってゴールしてみよう。

もう一度、しっかり作戦を立ててみんなで確認しよう。

と、今の自分のその先を目指してチャレンジしてください。「力いっぱいチャレンジ」するのを、期待しています。

そしてもう一つ、けがの無いよう気を付けて、練習してくださいね。

お話を終わります。